

夏休みの「一家庭一実践」活動について

「一家庭一実践」活動は、地域・家庭・学校が連携して子どもを育てる「笑顔の学校」の一環として行います。桜ヶ丘小学校では、親子や家族のコミュニケーションを図ることを目的に毎年夏休みに実施してきました。

今年の夏休みは、親子・家族のホームワークとして、「家族で何かに挑戦してみよう！」をテーマに、お子さまとのふれあいのきっかけ作りとして取り組んでいただきたいと思います。家族や地域、今後の生活、お子さまの笑顔につながるような活動にしていいただければと思います。

家族でテーマを決め、目標や計画を立て、話題や取り組む時間を共有するとともに、家族で達成感を感じることができる取り組みになればと願っています。

なお、実施後は記録用紙にご記入の上、夏休み明け初日（8月29日）に提出してください。

テーマ：「家族で何かに挑戦してみよう！」

- ・読書
- ・料理
- ・ラジオ体操
- ・運動
- ・あいさつ
- ・裁縫
- ・ボランティア
- ・お手伝い
- など



保護者の皆様におかれましては、お子さまが「やってみたい！」というテーマを引きだし、一緒に楽しみながら取り組んでいただきたいと思います。低学年のお子さまは簡単な作業でかまいません。高学年のお子さまは、なるべく「自分の力で考え、やり遂げた」という達成感を味わえるよう、サポートをお願い致します。

また、記録用紙に保護者のコメント欄を設けましたので、お子さまへのメッセージや一緒に取り組んだ感想など、ご記入くださいますよう、ご協力をお願い致します。

かそく なに ちょうせん
家族で何かに挑戦してみよう！

なつやす いちかていいちじっせん かつどうきろく
夏休み「一家庭一実践」の活動記録



ねん
年

くみ
組

ばん
番

なまえ
名前

だれ
(誰と?)

なに
(何に?)

いっしょ
と一緒に

に

ちょうせん
挑戦します

とく できあ しゃしん え きろくひょう
取り組んだこと、出来上がったもの(写真、絵や記録表など)

くふう かんそう
工夫したところ、感想など

なつやす いちじっせん お ほごしゃ ひとこと
夏休みの一実践を終えて保護者から一言